

委員会行政視察報告書

委員会名	建設常任委員会		
活 動 委 員 名			
今 泉 勝 博	小 川 洋 平	沢 目 正 俊	
工 藤 正 廣			
経 費 区 分			合計金額
1 研修旅費	2 自動車借上料	3 議長交際費	一人当りの費用
683,447円		5,214円	170,862円
			688,661円
期 間 (年月日)	平成27年 7月 8日 ~ 平成27年 7月10日 (2泊 3日)		
視察事項	<ul style="list-style-type: none"> ・長崎県諫早市「省エネ等住宅リフレッシュ事業について」 ・長崎県長崎市「まちぶらプロジェクトについて」 		
視察先	長崎県諫早市、長崎市		
内容及び成果			
※別紙のとおり			

※視察報告書の充実を図るため、視察時の質疑応答事項等も記載してください。視察者個々の所感は別途作成し添付してください。

行政視察レポート

今録勝博

日 時 7月9日(木) 9時30分～

視察場所 長崎県諫早市役所

視察の目的 空き家対策の取り組みについて

市の担当者より諫早市や市議会の概要説明を受けた後、市が取り組んでいる「省エネ等住宅リフレッシュ事業について」説明を受ける。
この事業は、長崎県が実施している「住宅性能向上リフォーム支援事業」を活用し、市単独補助と合わせてリフォーム工事を行う住宅の所有者に工事費の一部を支援する事業です。日本は今、高齢化や人口減少、過疎化による「空き家」や「在宅介護」の有り方等が問題となっていますが、こうした問題の改善のため、県、市が一体となって先進的に取り組んでいる姿勢は見習うべき点が多くあった。

日 時 7月9日(木) 14時～

視察場所 長崎県長崎市役所

視察の目的 市街地の活性化対策について

市の担当者より長崎市や市議会の概要説明を受けた後、市が取り組んでいる「まちぶらプロジェクトについて」説明を受ける。
この事業は、中心市街地の活性化に関する法律や都市再生特別措置法を活用し、長崎市が中心市街地の中、でそれぞれ地域の特色のあるエリア作りの取り組みに対して助成する事業です。
地方は今、少子化や大都市との格差が広がり賑わいを失いつつありますが、長崎市は日本の文明開化発生の地であり、歴史と伝統、景勝を合わせ持つ日本で有数の観光都市であります。
こうした恵まれた環境に有りながら、更なる飛躍を遂げようとする市の取り組みに対し、学ぶべき点が多くあった。